



好きやねん湖東

湖東地区

まちづくり情報誌

第64号

湖東中学校

新部長紹介

夢に向かって
走れ!



〈野球部〉
杉江 智哉 (すぎえ ともや)
部員数: 30人
抱負: チームワークを大切にして試合に勝って行きたい!



〈サッカー部〉
木戸口 智紀 (きどぐち ともき)
部員数: 21人
抱負: 県大会優勝!



〈バスケットボール部〉
西澤 眸 (にしざわ ひとみ)
部員数: 13人
抱負: 1年生と協力して頑張っていきたい!



〈柔道部〉
加藤 祐基 (かとう ゆうき)
部員数: 9人
抱負: どんな試合でも一本勝ちで勝てる様な試合がしたい!



〈テニス部〉
横井 純菜 (よこい じゅんな)
部員数: 14人
抱負: 具体に行けるよう頑張りたい!



〈ブラスバンド部〉
猪田 祐梨奈 (いのだ ゆりな)
部員数: 23人
抱負: 聴く人の心に残る演奏がしたい!



〈バレーボール部〉
田中 萌佳 (たなか もか)
部員数: 15人
抱負: チームワークを大切に県大会出場目指す!



〈卓球部・女子〉
西澤 萌 (にしざわ もえ)
部員数: 10人
抱負: みんなで団結して県大会で優勝したい!



〈卓球部・男子〉
北村 健次 (きたむら けんじ)
部員数: 17人
抱負: 県大会に出場する!



〈剣道部・女子〉
太田 明日香 (おおた あすか)
部員数: 5人
抱負: 団体県体出場!



〈剣道部・男子〉
小西 康平 (こにし こうへい)
部員数: 8人
抱負: 来年の夏の大会に向けて全員のレベルアップをはかりたい!

まち協だより ① - まちづくりサポーターとともに -

資源ゴミ回収（9/4）のお手伝い、ご苦労様でした。



サポーターさんの主なお仕事は、下記のとおりです。

5月・9月・2月	サポーター会議へ出席
5月・10月	プランター栽培
6月初旬	コトナリエ用の廃食油回収
6月中旬～7月下旬	コトナリエの準備作業
9月・12月・3月	資源ごみ回収
随時	まちづくり情報誌への情報提供

9月8日、湖東支所2階でサポーター会議を開催しました。会議では、廃食油回収、情報誌、資源ごみ回収などについて、意見交換を行い、サポーターの皆さんには、各自治会のスクールガードの調査をお願いしました。寄せられた意見は、今後のまちづくり協議会の活動の参考にさせていただきます。（tanaka）



まち協だより ② シリーズ 「ダンボールコンポストを追いかけて Part II」

今回は、北花沢町在住のダンボールコンポストの実践者 広瀬 智恵子さんと 西澤 初美さんを訪問しました。

Q ダンボールコンポストを始められた動機は？

A 広瀬さん……生ゴミを捨てるのではなく堆肥として使用することが目的でした。

西澤さん……今まで生ゴミは田畑に捨てていましたが、カラスが寄ってくるので、捨てるのが難しくなってきた状態の中で、ダンボールコンポストの存在を知り、説明会に参加しました。

Q 苦労したことは？

A 広瀬さん……苦労はありません。温度計を見ながら基材の変化の様子を見るのが毎日の楽しみになっています。今回、できた堆肥を土に混ぜブルーベリーを植えました。また一つ楽しみが増えた感じです。

西澤さん……大きなスイカも数日で姿を消していくのには感激しました。業者から魚のあらをもらい、分解の促進に努めています。

Q これからの目標はありますか？

A 生ゴミを「燃えるゴミ」に出す人を無くしたいです。「燃えるゴミ」の袋の中から水分が滴るような出し方をしている人に、ダンボールコンポストを紹介していきたいと思っています。

現在、北花沢町では二人に勧められてダンボールコンポストに挑戦している方が増えています。ぜひ、皆さんも、地球環境に優しいダンボールコンポストに挑戦してください。（fukuda）

◎ミニ知識◎ 生魚の内臓や骨は、カロリーが高いのと、内臓自身に分解酵素があるため、分解が活発になります。



広瀬 智恵子 さん(左)
西澤 初美 さん(右)



北花沢町は、湖東地区の東部に位置し、人口281人、戸数67戸の集落です。新たに戸数も増加し、活気にあふれています。

集落の中央には国道307号線が走り、国の天然記念物に指定された『ハナノキ』の巨木があります。このハナノキは聖徳太子が使った箸から生まれたと伝わり、地元では古くより神木としてうやまわれています。平成14年には、周囲が公園に整備され、駐車場も完備しました。場所は307号線に面しているため、通られた方は一度、足をお運びください。

また、北花沢町の大きなイベントとして、毎年恒例の夏祭りがあります。今年は、スマイルネットでおなじみの浅居 笑さんに司会をしていただき、ステージでは和太鼓演奏やジャングリングのショー、また各種団体による屋台など子どもからお年寄りまで大いに盛り上がりました。今後も盛大に取り組んでいきたいと思ひます。

これからも活気にあふれた町づくりを目指していきます。

(自治会長 松原 正明)



今から約40年前、私が小学生だった頃、勝堂町の「おから山」によく遊びに行ったものです。

山頂から滑り降りたり、洞窟を探検したり…。実は、「おから山」は古墳であり、洞窟だと思っていたのは、石室だったのを知ったのは大人になってからでした。懐かしい思い出とともに勝堂町の古墳について取材しました。

現在、勝堂町には8個の古墳が残っています。テレビで紹介された行者山古墳、公園となっている赤塚古墳、弁天塚古墳、茶碗に盛られたおからの形をしているおから山古墳などです。

6世紀から8世紀にかけて、この地は渡来人の依智秦氏^{えちあし}によって治められていたようです。この依智秦氏によって古墳は作られました。勝堂町にはその昔、48個の古墳があったようです。そのほとんどが円墳です。盗掘され副葬品などは無くなっていますが、赤塚古墳は現在でも石室に入ることが可能です。中は夏でも涼しいですので、興味のある方は一度行かれてみてはいかがでしょうか。

今回取材して、あまり詳しい資料が残っていないのに驚きました。これからも、古墳について取材していこうと思ひます。(こじま)



おから山古墳

おじゃまします - さぜんか学習講座 -

『写真教室』の様子をお伝えします！

この日の教室には、10名の方が参加されていました。初めに30分程度、カメラの基礎について講義がありました。

今回は、10月初旬、長野県で撮影会を開催することから、「紅葉と高原」という内容で先生から山の撮り方、滝の撮り方、紅葉の写し方などについて説明がありました。

その後は、各自撮影した作品を持ち寄り、皆さんで楽しそうに批評されていました。最後に、先生が一人につき1枚を選び指導がありました。

いずれの作品も素晴らしものばかりでした。私も、一緒に作品を拝見させていただき楽しく過ごしました。

写真に興味のある方はぜひご参加ください。また、事前に連絡を入れれば見学もOKです。(おおた)

- 1 開催回数
年8回
- 2 日時
毎月第3土曜日
午後1時15分～
午後4時
- 3 場所
湖東公民館
TEL 0749-45-0950
IP 050-5801-0950



今月の料理

簡単タコライス



★材料(3人前)★

- ひき肉 300g
- レタス 4～5枚
- トマト 1個
- たまねぎ 1/2個
- チーズ 適量
- ごはん 適量

★調味料★

- ケチャップ 大さじ2
- ウスターソース 小さじ2
- サルサソース お好みの量
- 砂糖 少々(お好みで)
- 塩 ひとつまみ
- こしょう 少々

- 1 たまねぎをみじん切りし炒め、火が通ったらひき肉を加え炒める。
- 2 ひき肉に火が通ったら塩こしょうし、調味料で味付けする。サルサソースはお好みで！私はたっぷりいれます。甘めが好きの方は砂糖をお好みで入れて下さい。
- 3 器にご飯を盛りレタス(千切り)、トマト(さいの目)、チーズ、ひき肉を盛り付ける。

ひき肉の味付けは、市販のハンバーグソースでも簡単にできます。

お好みで調味料の量をアレンジして、“我が家流”に作ってもOK！(ひき肉は豚でも合挽きでもどちらでもいけます)

子どもたちも大好きです。ぜひ、お試しください！

(たかの)



ただいま 商い中！ 高橋 正夫 さん（勝堂町）

下一色町に、二つの工場と物流センター。勝堂町に一つの工場を持つスズカ繊維工業株式会社 代表取締役 高橋 正夫さんを訪ねました。

スズカ繊維工業株式会社は、昭和52年に法人化し、今年で34年を誇る歴史ある会社です。

創業時は、靴下などの上側に使われるゴム糸を製作し、靴下メーカーに販売するという仕事だったそうです。

近年は、様々なストレッチの利いた糸を扱うようになり、婦人服をはじめスポーツ用の靴下、健康や美容用タイツ等の特殊な繊維を扱うなど、顧客のニーズに応じた製品を提供しておられます。

会社の理念として、「世のため、お客様のため、社員のため少しでも役に立て、また、時代に取り残されない会社になりたい」と、スズカ繊維工業株式会社の目指す方向を話してくれました。

ゴルフが趣味という健康的な高橋さん。これからも良い商品作りに励んでください。（Yoshiki）



スズカ繊維工業株式会社
（本社）東近江市下一色町622-1
TEL 0749-45-2126

ぐるっと友達の輪

澤村 卓也 さん（南花沢町）

今回は、県立八幡高校3年生の 澤村 卓也 さんです。

彼は、今年の夏、開催されたインターハイに陸上競技のハンマー投げで出場しました。

「インターハイでは、大変緊張し、思うような結果を残すことはできませんでした。でもそこで感じたことは、将来に向けて大切なことでした。いかに平常心でいられるかということです」と、初めて出場した全国大会の感想を話されました。

ハンマー投げという種目について質問すると、「きっかけは、高校入学後、部活を何部に入ろうかと悩んでいたところ、陸上の投てき競技を勧めて頂いたのが始まりでした。最初は、なかなか上手く回転することができなくて、練習練習の毎日でした」と、ハンマー投げの難しさに苦笑い。

「練習を重ねるうち、徐々に記録も出るようになり、ベスト記録の更新を常に目標においてきたことが、今回の出場につながったと思います。これからも陸上競技を続けて行きたいです」

湖東 期待の星は、10月の国体に出場します。（Kakitani）



<編集・発行> 湖東地区まちづくり協議会
（事務局）

〒527-0113 東近江市池庄町505番地
東近江市 湖東支所内

TEL 45-3702 FAX 45-1570 IP 050-5801-3702

<http://members.e-omi.ne.jp/suki-koto/>

広報部ブログ <http://machikyo-koto.jugem.jp/>



<<お便りはこちらまで>> suki-koto@e-omi.ne.jp

プレゼント！

今月は、「スズカ繊維工業株式会社」提供の靴下を5名の方にプレゼントします。
ご希望の方は、下記の要領により応募してください。

<応募方法>

あなたの住所、氏名、電話番号と「プレゼント希望」を記入の上、事務局まで、はかき、メールまたはFaxでお送り下さい。
当選者の発表は、連絡をもって発表に代えさせていただきます。

締め切り： 11月10日（水）必着